

奥沢図書館仮事務所及び奥沢区民センター再仮移転説明会議事録

1. 日 時 令和7年7月6日（日）午前10時～11時30分
2. 会 場 奥沢東地区会館 地下1階 大会議室
3. 出席者 中央図書館長、奥沢図書館長、中央図書館事業推進担当係長
玉川総合支所副参事、玉川総合支所地域振興課生涯学習施設担当係長
4. 参加者 約50名

5. 議事内容

（1）中央図書館長 挨拶

私からは、本説明会の趣旨についてお話しさせていただきます。

奥沢図書館は、昭和48年に奥沢センタービルに開設して、これまで奥沢地区の多くの方に親しまれてきましたが、耐震性の問題で、令和5年度から旧奥沢まちづくりセンターに仮事務所として運営しています。しかしながら、施設の物理的な制約から、ほぼカウンター機能に限定した運用となっており、利用者の方には大変なご不便、ご迷惑をおかけしております。誠に申し訳ございません。

このような状況を踏まえて、当面の図書館の利便性を少しでも向上させるため、奥沢駅に建設される民間のビルを仮移転先として、新たな運営を行いたいと考えています。とはいえ、仮移転先においても利用者ニーズを満たすためには、広さの関係で難しいところもあり、何とか奥沢地区に開架図書館を再開できるよう準備を進めて行くなど、図書館サービス向上に向けて精一杯努力してまいります。

本日は、皆様からいろいろご意見をいただき、今後の運営に活かして行きたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

（2）玉川総合支所副参事 挨拶

私は、奥沢区民センターを所管しています。奥沢区民センターは、令和5年3月まで、奥沢センタービルで運営をしていましたが、耐震性の問題があり、現在奥沢3丁目の本館、奥沢5丁目の別館の2か所に分散しており、これまでよりも大変狭い場所での運営となっています。地域の皆様にご不便・ご迷惑をおかけしていることをお詫び申し上げます。今日の説明は、再度の仮移転ということで、奥沢駅の北側の建物に再度仮移転をする予定です。再度仮移転をすることによって従前の広さと同程度の広さを確保する予定です。まだ2年先ということでございますが、どのような形で再度の移転をするのか説明させていただきながら、ご理解を頂ければと存じます。本日はよろしくお願い致します。

(3) 説明項目

- ①図書館、区民センター再仮移転の経緯
- ②図書館・区民センター再仮移転先
- ③図書館の利用用途（機能）・設備
- ④区民センターの再仮移転の説明
- ⑤今後のスケジュール（予定）
- ⑥質疑応答

(4) 議事（内容説明）

①図書館・区民センター再仮移転の経緯（資料2・4・5ページ）

- ・奥沢図書館は、これまでの施設の耐震性の不足により、令和5年4月より、旧奥沢まちづくりセンターにて仮事務所として運営している。従前と比べ施設規模が小さく、利用が制限されているため、再度の仮移転を行うこととした。
- ・再度の仮移転の時期については、令和9年春ごろを予定。また、現在の奥沢区民センター本館の再仮移転後のフロアーも図書館仮事務所に転用して図書館機能の強化を図る。
- ・奥沢区民センターも、これまでの施設の耐震性の不足により、本館と別館の2か所で運営している。従前と比べ施設規模が小さく、活動の制限が発生していたため、令和9年春頃に再度の仮移転を行うこととなった。

②図書館・区民センター再仮移転先（資料6ページ）

- ・奥沢区民センターは、現在の本館と別館の2か所の運営から、奥沢駅の北側に建設される新築建物に移転する。
- ・奥沢図書館は、旧奥沢まちづくりセンター建物から、奥沢駅の北側に建設される新築建物と現在の奥沢区民センター本館の2か所で運営を行う。

③図書館の利用用途（機能）・設備（資料8～12ページ）

- ・奥沢駅北側に建設される新築建物1階部分の約160㎡が図書館仮事務所となる。また、現奥沢区民センター本館は、図書館の仮事務所として活用する。
- ・それぞれの仮事務所の機能については、

○新築予定建物

カウンター機能（貸出、返却、予約受付、利用登録など）、子どもコーナーなど
※子どもコーナーでは、子ども用閲覧席や児童用書架を設置し、子どもたちが自由に本を選び、閲覧席で本を読むことができる。また、自由通りに向けて児童書の表紙をみせることで、この場所が図書館であることが分かる工夫も考えられている。

○奥沢区民センター本館

新聞・雑誌コーナー、自習席、事務所機能など

※ここでは、比較的静かに、新聞や雑誌が読めたり、調べもののできたりすることを想定している。

④奥沢区民センター再仮移転の説明（資料１３～１５ページ）

- ・奥沢駅北側に建設される新築建物１階の一部と２階部分を使用する。
- ・現在想定している部屋機能

会議室を３部屋（一部は体操などの運動ができる部屋を兼用予定）

多目的室（卓球室）

コミコミ広場（個人利用可能な開放スペース）

事務所や倉庫など

※全体のレイアウトについては、資料１４ページを参照のこと。

※会議室、多目的室には、各室の役割に応じ、以下の設備の配置を検討する。

- ・映像系（スクリーン等） ・音響系（アンプ・マイク）
- ・ピクチャーレール、・鏡、・移動式の舞台、畳マット、・卓球台（多目的室のみ）

⑤今後のスケジュール（予定）（資料１６ページ）

- ・令和７年６月～ 内装設計作業

※新築予定建物の本体は民間事業者が建設する。内装工事については、区が対応するため、各施設の機能に合わせて、区で実施する内装工事の設計に取り組んでいる。

- ・令和９年３月頃 奥沢図書館仮事務所、奥沢区民センター本館・別館閉鎖
- ・令和９年春頃 再仮移転先での運営開始（予定）